

田代～小無間山～ 大無間山

2021年11月03日

後藤 秀人

田代神社脇道路 05:30～

小無間山小屋 07:50～

小無間山 09:30～

大無間山 11:10～

小無間山 12:50～

小無間山小屋 14:30～

登山口神社鳥居 16:00

てしゃまんくの駐車場から神社下の道路へ車を移動して、夜明け前に出発。登山口が分からず登山届を出せぬまま進む。

明るくなって昔の記憶を辿り、神社の脇から道を探すが不明。磁石を頼りに道なき斜面を登る。林道に出たところで、林道を歩き、幸いにも林道が途切れて、登山道に出られた。

尾根に出るが小屋まで意外に長い。

1796mの小無間小屋、手前の上りが急坂。小屋前の広場に一人用テントが二つ。



ここから小無間山までが鋸といわれる場所。急な上り下りが3回。地図では分からなかったが、結構体力を削られた。

ガレているのは、小無間山直下のコル。ロープが何本も張られていて、歩くには問題ない。



2149mの小無間山。木立の中展望なし。先行のパーティ二人が休憩していた。テントの持ち主だったが、これから大無間に行くとのこと。



ここからはなだらかだろうと先を急ぐ。
上りは1 1時半までと決めているので、
大無間山まで行けるかどうか。
周りの山を楽しめない展望のない山道。
細い尾根なら良いのだが、枯葉により道
の判別しない所は磁石頼りになる。
スマホの **Geographica** による現在位置確
認には随分助かりました。



中無間山は、先行の二人パーティが休憩
していて、迷い戻って辿り着いた。
ここで、進行方向が若干変わるので注意！

何とか時間内に大無間山 2230m到着。
ここも展望なし。すぐさま下山。



帰り道は下るだけかと思いきやとんでも
なかった。

こんなに小無間までも登下降があったの
か！

小無間山からの下りは半分は上りの気
分で、さらにきついのだが岩が有るだけ
気が楽だ。

やっと小屋を通過して、明るいうちに戻
れると確信した。



↑降りてきた確認した登山口

↓林道からの上り口の確認写真



(後藤 記)